ミニ講座開催のご報告

昨年９月と１１月に開催したミニ講座の内容を報告します

児相からみた子ども支援

■2022年9月28日
■@オンライン・参加者24人

講師は、浦弘文弁護士（当時明石市教育委員会事務局）。児童相談所での勤務経験から、具体的な事案を紹介しながら、子ども、家庭の支援について、お話しいただきました。
母子家庭の母からの相談に対してショートステイを利用しながら相談を続けているケースや、夜間放置されていた小学生を一時保護後に家庭復帰に向けて調整した事案等、児童相談所職員が行っている具体的な支援内容を報告いただきました。
子どもの支援は、家族への支援を含めた包括的な支援が求められていることを改めて感じた内容でした。

こどもと発達障害

■2022年11月18日
■@神戸市中央区文化センター会議室

ワークショップ形式でのミニ講座を開催しました！当法人理事で臨床心理士の羽下大信氏を講師、進行役としてお迎えし、普段こどもの支援に携わるシェルタースタッフや弁護士、計7名の参加のもと、会場での開催となりました。参加者各々が、日々援助が必要なこどもに接する中で、疑問に思うこと、迷うこと、困りごと等を持ち寄り、共有し、その上で、羽下氏より支援の視点等のアドバイスをいただきました。少人数でのワークショップということもあり、皆さんの支援に対する熱意がひしひしと伝わる、有意義な２時間となりました。

H_2Oサンタに参加しました！

2023年2月24日～27日、阪急百貨店うめだ本店で開かれた、H_2Oサンタ「NPOフェスティバル」に参加し、つなごの活動をチャリティトーク&ブースで紹介しました。
トークでは、こころんハウスやはるるんハウスの開設の経緯や子どもたちの様子などを紹介しました。
また、ブースでは、訪れてくださった方々に、安心できる居場所としての子どもシェルターの役割などをお伝えしました。

H2Oサンタは、阪急・阪神百貨店をはじめとするH2Oリテイリンググループの社会貢献団体です。
こども支援をテーマに、チャリティ活動を行っています。

こころんハウス通信

「子ども達の夢」

こころんスタッフOより

子ども達とは日々の生活を通し色々な話をします。

友人の話、彼氏の話とプライベートなことから“推し”の話と若者文化についてなど、最近は芸能人だけでなくブロガー　ユーチューバー　ティックトッカー等一般人に近い人たちの方が身近に感じられて応援がしやすいらしいです。

カルチャーショックを受けながらも彼女たちの未知の話にスタッフも聞き入ってしまいます。

そんな話の中で将来の夢について話す機会がありました。

「子どもが好きだから保育士になりたい」「こころんでスタッフさんのお手伝いする中で料理が好きになったから飲食店で働きたい」「今の彼氏と絶対結婚してお嫁さんになる」「この先AIでできる仕事はどんどんなくなっていくから介護士とかの人間しかできない仕事につきたい」

年齢や性格に応じて子どもらしい夢から現実的な計画まで様々な意見が飛び出します。

ある子が「私は歌手になりたい」と話しました。

歌を通して自分の感情を人に伝えたいとのこと。

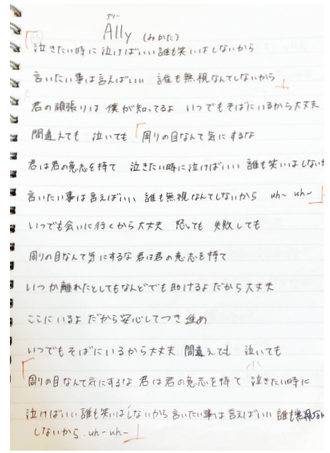
簡単な夢ではないなと思いながら、じゃあ施設のギターを使って何か曲を作ってみてよと彼女にリクエストしてみました。

ギターはスタッフOが個人の趣味で購入したのですが全く上達せず家のインテリアとなっていた物をこころんに持ってきたのでした。簡単な楽譜があるだけでギターを教えられるスタッフもいないので楽器を触ったことがない彼女にいきなり曲作りは難しいだろうなと思っていました。しかし子どもの集中力とは凄まじいものでコードを教えると毎日ギターの練習をして３日で楽譜の曲を弾けるようになり２週間後には作詞作曲コードを考えたオリジナル曲を作ってくれました。

それがこの曲です（※1）

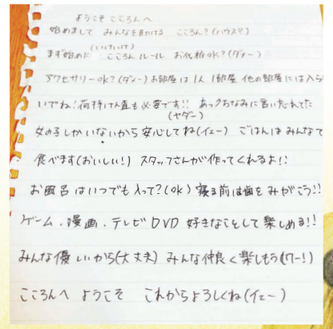
この曲を初めて聞いたとき彼女の気持ちが歌を通して伝わってきました。

彼女が卒業して半年近くたちましたがいまだに口ずさんでしまうほど記憶に残っています。彼女がもし有名になったらその時は「昔からこの人を推してたんだよー」と自慢したいと思います。



※1

彼女がこころんを卒業する時にはこころんのテーマソングも作ってくれました。（※2）



※2